



2023年4月21日

各位

上場会社名 東急建設株式会社
代表者 代表取締役社長 寺田 光宏
(コード番号 1720 東証プライム)
問合せ先責任者 財務部長 小池 淳智
(TEL 03-5466-5061)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年11月8日に公表いたしました2023年3月期の通期業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

2023年3月期 通期**連結**業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 305,000	百万円 3,100	百万円 4,000	百万円 4,000	円 銭 38.11
今回修正予想 (B)	289,000	5,100	5,000	5,300	50.63
増減額 (B-A)	△16,000	2,000	1,000	1,300	
増減率 (%)	△5.2	64.5	25.0	32.5	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	258,083	△6,078	△5,132	△7,459	△71.26

2023年3月期 通期**個別**業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 276,000	百万円 3,100	百万円 3,500	百万円 2,700	円 銭 25.72
今回修正予想 (B)	261,000	4,400	4,400	3,800	36.46
増減額 (B-A)	△15,000	1,300	900	1,100	
増減率 (%)	△5.4	41.9	25.7	40.7	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	243,025	△6,875	△6,314	△7,494	△71.60

修正の理由

(個別業績予想)

売上高につきましては、受注時期のずれや一部工事の進捗遅れの影響等により、国内建設工事における完成工事高が減少するため、前回予想を 150 億円下回る見込みです。利益面では、工事採算の改善に伴う完成工事総利益の増加に加えて、販売用不動産の売却に伴う不動産事業等総利益が増加したことなどにより、営業利益は 13 億円、経常利益は 9 億円、当期純利益は 11 億円それぞれ増加する見込みです。

なお、完成工事総利益率は、6.8%（建築 7.2%、土木 5.7%）となる見込みです。

(連結業績予想)

個別業績予想と同様の理由により修正するものです。

なお、2023 年 3 月期の配当予想につきましては、前回公表値から変更はありません。自己資本配当率（DOE）4.0%以上を目標とした配当方針に基づき、1 株当たり年間配当金 36 円（中間配当金 18 円、期末配当金 18 円）を予定しています。

(注) 上記の予想数値は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上